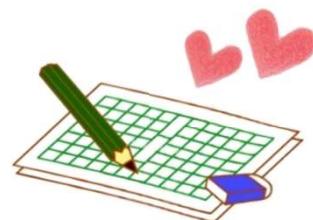


< 令和7年度 ♡ 春まちぽかぽかプロジェクト 関連事業 >

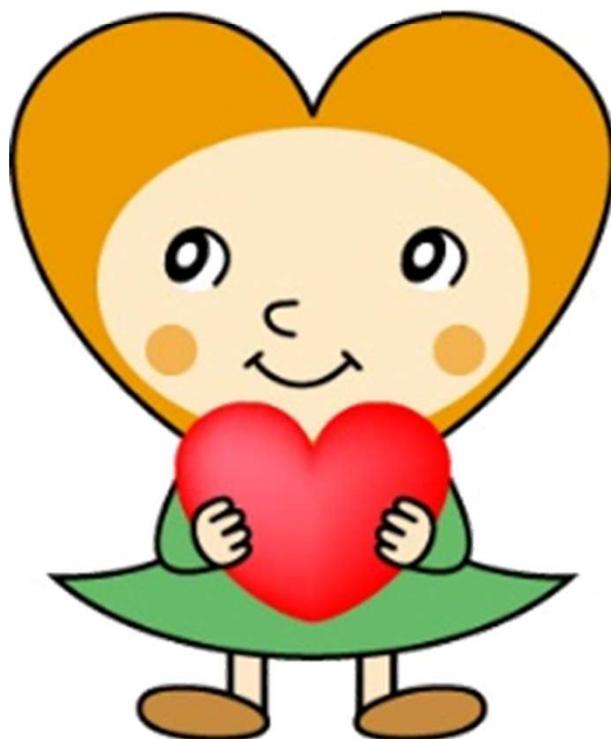
「能美たすかったわ～大賞」

～ あんたのおかげで♡♥～

報告集



あんたのおかげでたすかった～！うれし～かった！



地域福祉推進のマスコット
のみんちゃん

社会福祉法人能美市社会福祉協議会

能美たすかったわ～大賞 募集要項

- 内 容 地域でのあたたかいつながり、住民同士が互いに支え合い、助けたり、助けられたりの「お互いさま」の感謝の気持ちを書いた作文
- 応募資格 能美市内に居住、勤務、通学している方ならどなたでも
- 応募方法 ①郵送、FAX、メール、グーグルフォームにて受け付けています。
※ 広報誌「ほほえみ」内の応募用紙を利用して頂きますと切手代は不要です。
②作品には、氏名（ふりがな）、住所、電話番号の記入をお願いします。（必須）
- 審査・発表 選考委員会を設置し、審査の上、入賞作品（大賞・優秀賞）を各数点、選定します。
※ 発表は、入賞者本人に通知するほか、広報誌「ほほえみ」・ホームページ、メディア等に掲載します。
- 副 賞 【一般の部（中学生以上）・小学生の部】 大賞（1点） 商品券（5千円分）
【一般の部（中学生以上）】 優秀賞（3点を基本） 商品券（3千円分）
【小学生の部】 優秀賞（5点を基本） 図書券（1千円分）
- 注意事項 ・ 句読点（、）（。）カギかっこ（「」）等も一文字として数え、100文字を超えた場合は審査の対象外となります。
・ 応募作品は、未発表のものに限ります。原則として返却しません。
・ 入賞作品の著作権は、能美市社会福祉協議会に帰属します。
・ 個人情報、法律に基づく命令などを除いて、上記以外の利用、提供はしません。
- 募集期間 令和7年12月1日（月）～ 令和8年1月15日（木）

能美たすかったわ～大賞 選考委員

（敬称略）

委員名	団体・役職等	備考
前田 英夫	第4次能美市地域福祉活動計画 こころ豊かな地域づくりの会 会長	福祉施設 関係者の代表
小西 彰子	こころ豊かな地域づくりの会 副会長 こころに寄り添い合う人づくり委員会 委員長	市ボランティア・ コミュニティ活動支援 センター運営委員会
吉田 則明	こころ豊かな地域づくりの会 副会長 見守り・助け合い推進委員会 委員長	市民生委員 児童委員協議会
谷田 好子	こころ豊かな地域づくりの会 副会長 くらし応援委員会 委員長	市女性協議会
外山 ひとみ	こころ豊かな地域づくりの会 理事 こころに寄り添い合う人づくり委員会 副委員長	学校教育 関係者
本村 康二	こころ豊かな地域づくりの会 理事 見守り・助け合い推進委員会 副委員長	市防災士 連絡協議会
立花 秀人	こころ豊かな地域づくりの会 理事 くらし応援委員会 副委員長	のみ商業 協同組合

委嘱期間：令和8年2月4日～3月1日（地域福祉のつどい）まで

能美たすかったわ～大賞 選考委員会

- 日 時 令和8年2月4日（水） 午前10時～11時30分
- 場 所 ふれあいプラザ 2階 第1会議室



見守りや居場所づくりなど、人との繋がりが希薄化している状況下において、見えてきた地域でのあたたかいつながり、住民同士が互いに支え合い、助けたり、助けられたりの「お互いさま」の感謝の気持ち・・・皆がほっこりするような、心温まるエピソードが詰まった100文字作文。沢山ご応募いただいた中から、最終選考に残った作品を1冊にまとめました。

(応募総数 1,215作品(一般の部 232作品、小学生の部 983作品))



受賞作品



✿ 一般・小学生の部 ✿

大賞

つちだ いくよ
土田 郁代さん

大雪が降った早朝「雪かきするよ。スーパーまでの道を作るからね」とスコップ持参で来てくれたのは近所の方。当時私は左手の不自由な独居老人。お陰様で食料調達もでき、人の優しさ、心遣いが身に染みた一日でした。

✿ 一般の部 ✿

優秀賞

すぎもり みのる
杉森 稔さん

のみバスがとても混んでいた時に、後から肩を「トントン」と叩かれたので振り返ると一人の外国人女性が目くばせしながら席を譲ってくれました。足腰が弱っている私にはとても助かりました。「ありがとうございます」

こばし まりこ
小橋 万里子さん

第二子妊娠中から通っていた親子サロン。体調不良の中、「頑張ってるね」と上の子をあやしてもらったり、集まったママたちと育児の悩みを共有しあい、ほっとする時間でした。かけがえのない繋がりができました。

しおや めぐみ
塩谷 恵さん

地域の親睦会、誕生日と重なり、デザートケーキに花火と祝福のメッセージが。そしてみんなからおめでとうの歌に拍手。素敵なサプライズに近所のみなさんの温かさを感じました。町内の繋がりがって大切。心から感謝。

喜多 美心さん

私の祖母は今、認知症で、一人で生活ができないほどなのですが、時折、親戚や近所の人たちが、様子を見にきて下さることがありました。お陰で外で迷子になったりすることはありませんでした。

✿ 小学生の部 ✿

優秀賞

高根 くるみさん

わたしが不とう校で久しぶりに学校に行く時あいさつ当番の人が「おはよう。」
「いってらっしゃい。」と言ってくれて、少し気持ちがらくになりました。「一人でなやまなくてもいいんだ」そんな気持ちになりました。

烏川 莉空さん

ぼくはじてん車にのるのが大好きです。じてん車にのっていると、きんじょの人がこえをかけてくれます。ぼくはうれしくてたくさんおはなしします。みんなにたくさんうれしいきもちをひろげたいです。

田路 周一さん

幼稚園の時に引っこしてきたのにいつも会ったときは「こんにちは。いつもありがとうございます。」とか言って、今では町全体が家族みみたいだ。祭りも一緒にやったり、交流会など一緒にやったよ。いつもありがとう。

中川 結芽さん

私の町の「みんな食堂」には温かい食事とたくさんの笑顔があります。人見知りの私におばあさんから「学校は楽しい？」と声をかけられました。そこから会話が生まれ、ここは町のみんなのつながりの場だと思いました。

なかがわ りょうすけ
中川 遼祐さん

いつもあいさつやはげましてくれた見守りたいの今川さんに助けてもらいました。「おはよう。」「元気に行っておいで。」と言ってくれたおかげで、学校に行く中、楽しかったです。いつまでも元気でいてほしいです。

まつざき みなみ
松崎 碧波さん

冬休みにグラウンドで、遊んでたら自分がころんでしまって近くの人が「だいじょうぶ?」と言って、たすけてくれました。だから、私は、たすけてくれた方はとてもやさしい方だと思いました。次は、わたしがたすけます。



一般の部



- ❖ 2年前に引っ越してきました。近隣の人達が本当に親切で、子供達にいつも声を掛けてくれます。時にはお菓子や果物を頂いたり、お家へ呼んでくださることも。この土地を選んで、本当に良かったと夫と話しています。
- ❖ 自宅前で、一人で黙々と除雪作業をしていたところ、近所の方が声をかけ手伝ってくださいました。その優しさに心から感謝し、地域の温かさや支え合いを強く感じた瞬間でした。今も忘れられない出来事です。
- ❖ 「挨拶運動」の名が忘れたが、当たり前のように何故わざわざ。世の中物騒で声かけも無理か?小学生から「今日は」と言われ、心暖まると同時に、この小さな一歩に、皆続いていける社会になればと心から、願っている。
- ❖ 結婚をして親元を離れ、能美市に引っ越してきた頃、ゴミ出しで分別の仕方が分からず困っていると「新入りさん?大丈夫?」と声をかけてくれて、分別の仕方など優しく教えて頂き、あたたかい気持ちになりました。
- ❖ 地元っこ家族でないのですが、勇気を出して地域の行事に参加。地域の方から声をかけられたり人を紹介してくれたり、「またおいで」と言ってくださいました。応援団が増えたみたいで、うれし~かったです。
- ❖ ボランティアに参加した時、私は緊張していて何を話せば良いのか分からず中々話しかけられずにいました。ですが明るく話しかけてくれた子供達のおかげで自分から話しかける勇気をもらえました。
- ❖ 朝、ゴミ出しに行こうとして袋が破れそうになった時、近所の方が「一緒に持つよ」と言って手伝ってくれました。ほんの数分のことだったけど、その優しさに気持ちが軽くなり、地域で支え合う温かさを感じました。

- ❖ 私が自転車通学をしている時に段差にタイヤがつまづいて川に落ちてしまい出れずに困っていると、通りすぎた2人の方が助けてくれました。私も困っている人がいたら、この2人のように助けたいなと思いました。
- ❖ 僕の父は最近、畑を借りて野菜の栽培を始めました。僕が畑の仕事を手伝っていると、父は色んな人に支えられていました。僕は地域の方々の温かさを実感すると同時に、僕も人を支えられる人になりたいと思いました。
- ❖ 約二年前の能登半島地震で、中学校に逃げた。初めての大地震で恐怖でいっぱいなとき、見ず知らずの人が積極的に「椅子いりますか？」と聞いている様子が目に入った。その様子は強い不安のなかで唯一の光だった。
- ❖ 雨の日、荷物が多くて困っていたら、近所のおばちゃんが「大丈夫？」と声をかけてくれた。一緒に少し持ってくれて、とても安心した。やさしさがうれしくて、心があたたかくなった。
- ❖ いつもの道で登校していたら、地域の住民やボランティアの方々が、「おはよう」と言ってくれて、朝の眠けがふっとぶくらい元気がでた。知らない人でも、あいさつをすれば全然違うことが分かった。
- ❖ ボランティア活動に参加したとき、緊張していましたが、担当の方が優しく声をかけ、教えてくださいました。そのおかげで気持ちがほぐれ、活動を楽しむことができました。その優しさは、今までも忘れていません。
- ❖ 僕が雪の日に雪かきしていた時の話です。とても雪が積っていて大変だったけれど、前の家の方が「雪かき手つだってやろうか？」と言われてとても助かったし、早く終わったので、とてもたすかりました。
- ❖ 毎年冬になり雪が積ると近所の方がバス停の周りの雪も雪かきして頂くことが多いです。学校への通学、のみバスの使用。朝早くからありがとうございます。おかげさまで安全にバスに乗ることができています。
- ❖ いつも登校する際にボランティアの方が「おはよう」と挨拶してくれるので、寒い日でも頑張ろうと思えます。必ずしなくてはならない仕事ではなくても毎日かかさず立ってくださっている方々、感謝と尊敬でいっぱいです。
- ❖ 雪が積もった日、近所に住んでいるお年寄りのおばあちゃんの家を近所の人たちで雪かきをしていて、いい町だなと思いました。



小学生の部



- ❖ 学校から学童までお友だちの一人が道ばたで転びひざから血がでてないてしまいました。ぼくたちがこまっていると近くの家のおじいちゃんがばんそうこをはってくれました。3人でありがとうございましたと言いました。
- ❖ ぼくが「助かったなー」と思うものは、能登半島地震がいきなりきてお母さんが学校に行くよと言って、走って行ってたら急に足がうごかなくなってこわかったけど親戚がおんぶをしてくれて助かりました。
- ❖ 朝、学校へ行く途中、近所のおじいさんが優しい声で「いってらっしゃい。」と言ってくれたので大きな声で「行ってきます。」と言うと温かい気持ちで学校へ行けて嬉しかったです。
- ❖ わたしが、ローラースケートをやっていたら左うでを変に着地してしまい、うでをいためていたら、お姉さんが冷めたい水を持って来てくれてとても助かりました。
- ❖ わたしが雪かきをしている時に近所の人が雪かきをてつだってくれてうれしかったです。だからこんな人がいる能美市はすてきだと思いました。
- ❖ 友達と探検中に大雨が降り、迷っていたらコンビニのお姉さんが傘を貸してくれてすごく助かった。返しにいくと「いらんかったんに」と笑われ、心がすごく温かくなり嬉しい気持ちになった。
- ❖ 僕の助かったことは自転車でコケた時に近くの店の人が消毒してくれて無事に帰れた。
- ❖ 能登半島地震が起きた時、親や近所の人おじいちゃんおばあちゃんが、助けてくれたり高台の場所、津波が来るよって教えてくれたり、避難所で料理を作ってくれたり、怪我をしたときとかに助けてくれて助かりました。
- ❖ ぼくが助かったと思ったことは、学校の帰り道に一人で家に帰っていたら、不審者みたいな人に、はなしかれられて、おいかれられている時にちかくにいた人がたすけてくれたのでぼくは、助かったと思いました。
- ❖ 学校から家に走って帰っていたときに転んだら、車に乗っていたひとが、声をかけてくれて心配してくれて嬉しかった。
- ❖ 学校を帰っているときに転んでしまい、出血してしっかりと立てなかったけど近くにいた人が傷口を洗ってくれたり、絆創膏を貼ってくれたりしてくれ、さらに最後に「大丈夫」と言ってくれて助かり、優しい人でした。

- ❖ 放課後に、友達の家遊びに行こうとして自転車に乗って道を通っていたらバランスを崩して転んでしまって肘らへんに怪我をしたときに通りかかった車に乗っていた人が学校に電話してくれてとても助かりました。
- ❖ 雨のとき走ってる時に足をすべらして中学生の人が心配して血が出ているのを気づいてくれて血を止めてバンソウコウをはってくれたので助かりました。
- ❖ ぼくが、学校でガラスをわって血を流している時に、六年生がティッシュをくれて、他の子が先生をよんでくれて本当に助かりました。ガラスをわった時はやってしまったと思ったけどみんな優しくてほっとしました。
- ❖ 秋に図書館に自転車で行くときに、ころんでしまって、まわりの人が「大丈夫」って、声をかけてもらって、とても、うれしかったです。
- ❖ みまもりたいのおじいちゃんが学校まで安全につれていってくれる。雪の日もあぶくないみちを選んでくれる。いつも安心して学校に行くことができる。みまもりたいのみなさんいつもありがとうございます。
- ❖ 一月一日にたくさん雪がふったときに、朝早くからじよ雪車が動いてみんなのためにきれいにしてくれていました。地域の人たちも、いっしょうけんめに雪かきをしてくれていたので、寒いけど心があたたかくなりました。
- ❖ 自分たちがおおさかにきせいしているあいだに家の前にたくさんの雪がつもっていたけれど、家の前のおじいちゃんが雪かきをしていてくれて、車をちゅうしゃじょうにとめやすくしてくれたのでありがたいと思いました。
- ❖ 私は、地域の祭りで、熱中症のようなしょうじょうが出たので、ねころがっていたら、地域のかんごしが来てくれました。かんごしさんは、「だいじょうぶやよ。」と言ってくれました。おかげで一日でよくなりました。
- ❖ ぼくは、町ないぼうさいくんれんにいきました。もしじんがきたときに一人だったらこわいけど、きんじよの人といっしょににげるれんしゅうができてあんしんできました。
- ❖ いつもよりはやくいえにかえった日、いえのカギがかかっているこまっていると、となりの車やさんがじむしょでおばあちゃんがくるまでまたせてくれました。とてもたすかりました。
- ❖ まちのひとがおうだんほどうではたをふってあんぜんにわたれるようにみまもってくれました。こまったときにてをさしのべてくれるあたたかさがとてもうれしくてこころづよかったです。
- ❖ わたしは、こうれいしゃやしょうがいがある人たちがくるイベントにさんかしました。わたしは、ゴミをあつめるしごとをしました。みなさんに「ありがとう。」といってもらえてうれしかったです。

- ❖ 今日はゆきがいっぱいふりました。となりのおじさんが家のよこのどうろのゆきをぜんぶどかしてくれました。うれしかったです。
- ❖ きょう、ごみをすてにいくときどあをあけれないときてつだってくれた人がいてたすかりました。
- ❖ ぼくのたすかったことは、見まもりたいの人たちです。わけは、いつも安全にとう下校できるからえらびました。能美市では、さいきんじこがおきているけど、見まもりたいの人がいたら安全に学校までいけたからです。
- ❖ 冬休みにたくさんゆきがふりました。じよせつ車が朝早くから雪をどかしてくれたのであるく人や車があんぜんに通れるようになりました。ありがとうございました。
- ❖ ちいきの人たちが、毎日通学ろに立っていてくれてかんしゃしています。おかげでぼくたちはあん心して学校に行くことができます。ぼくたちがじこにあわないように見まもってくれてありがとう。
- ❖ わたしがたすかったことは、ころんだときにたすけてもらったことです。ころんで、けがをしてないわたしをなぐさめてくれました。そして、いっしょに学校まできてくれてせつめいしてくれてたすかりました。
- ❖ 近所の人へ、いつも登下校のときに声をかけて見守ってくれてありがとうございます。道があぶない時に手をあげて教えてくれて、とてもたすかりました。これからもよろしくおねがいします。
- ❖ 手話サークルのみなさん、いつもいねいに教えてくれてありがとうございます。そのため、いつも色々な手話をおぼえることができます。これからも、いっぱい勉強をするので、よろしくおねがいします。
- ❖ ぼくがうれしかったことは、3年生の秋ごろ自転車で走っていたときに目の前に蚊の大ぐんが現れてつっこんでしまいました。おどろいたぼくは、ころんでしまいました。その時に歩いてたおばあさんに助けられました。
- ❖ ぼくが、一年生のときにさか道で転んでおでこから血がでたときすぐきて、学校におくるとれんらくしてくれ手あてしてくれてありがとう、あのとき助けてくれなかったらもっとたいへんなことになったからありがとう。
- ❖ ぼくが自転車で近所の子の家の車庫にぶつかってしまい、車庫のかべをへこましてしまった時、その家の人は、真っ先にぼくにケガはなかったかを心配してくれました。ぼくが悪いことをしたのに、うれしかったです。
- ❖ じてんしゃを乗っていたとき中学生が「あぶないよ」としじをしてたけどなにかなとうしろをみたら車があったからじてんしゃをどかして車はいってその中学生に助けられました。

- ❁ ちいきの人に助けってもらって、こまったこともそうだししました。そうだしにつきあってくれてとてもありがたく感じました。ちいきの人のおかげでこまったことがなくなりました。ふあんになることがすくなくなりました。
- ❁ わたしが、たすかったことは熊がいたけど見守りの人がいて安心したことです。わけはその時一人で、心細く不安だったけど、見守りの人がいたので安心して、家に帰れました。
- ❁ ふだん家から学校までの道のりを登校するだけでも大変ですが、雨がふって天気がわるい日はとくに大変です。そんな日にいつも町内の方が車で送ってくれて助かりました。ぼくも、困っている人を助けたいと思いました。
- ❁ 私が、お母さんと一緒に自転車でお買い物に出かけたとき、私は砂利道で転んでしまいました。そこで、通りかかった人達が、ばんそうこうやティッシュをくれて、ありがたかったです。やさしい能美市の人々に感謝です。
- ❁ 休みの日、さんぽをしていると、粟生町の方が、「かきたくさん取れたので、かきあげますよ!」と言ってくれてたくさんもらえました。しかも、「お返しはいいので!」と言ってくれて、すごくうれしかったです。
- ❁ ぼくは、地域の見守りの人に感謝しています。なぜなら、車がきたら、「あぶないよ」と声をかけてくれたり、旗を持ってゆうどうしてくれたりして、安全に登下校できるようにしているからです。
- ❁ 地域のくらしの中で、こまっていたとき、近所の方が声をかけてくれました。一緒に考えてくれて、毎日の生活が安心できるものになり、前向きになれて、とても心強く、今も心に残っています。本当にありがとう。
- ❁ わたしが登校、下校するときに交差点で見守ってくれている見守り隊のみなさんがいるおかげで安心して交差点をわたれます。見ているだけでも、とびだしや事故をふせげると思います。とっても助かっています。
- ❁ 私がありがたいなと思ったことは地域の人たちが支えてくれていることです。地域の人たちがいなかったら田植え体験などもできなかったと思うから地域の方がいて良かったなと思っています。
- ❁ 熊が出て不安な時や天気が悪い日、楽しく下校できる日、そうではない日もずっと帰り道で「おかえり」と言ってくれて気持ち明るくなっています。見守り隊のみなさんいつもありがとうございます。
- ❁ 冬に友達と雪かきしていたときに、近所にすんでいたおばあさんが、雪かきえらいねといってりんごとヤクルトをくれてうれしかった。つぎもがんばろうとおもえた。
- ❁ ゆの谷の寺こやでいろんなたいけんができたし、子どものみんなもいい気持ちになって、すごい思いやりをかんじました。さつまいもほりで寺こやをした大人がおうえんしてくれたり、てっだってくれてうれしかったです。

- ✿ ぼくは見守りたいの人のおかげであんぜんに行けます。いつも元気に「おはよう」と言ってくれるので、ぼくも元気になれます。「ありがとう」
- ✿ いずみだいでまいごになったとき、知らないおじいちゃんがおばあちゃんがつれていってくれたからたすかってよかったです。
- ✿ いつも見守りたいをしてくれてありがとうございます。もし見守りたいがいなかったら、じことか人と車がぶつかることがあります。でも見守りたいがいるから、じけんとかがおきないからあんぜんだなと思いました。
- ✿ 家の前のゴミすて場ではこをしめる時におもくてしめれない時、おばさんがかけよってきてフタをしめてくれました。その時、わたしは、時間がない時だったのでごくうれしかったです。
- ✿ 私が学校から家まで帰って家に着いてドアを開けようとしたらカギがかかってしまっていて、どうしようとしていたら地いきの人が「大じょうぶ？」と声をかけてくれました。そこから電話をしてもらって家に帰れました。
- ✿ 自分がけがしたときに、知らない人ですが、ばんそうこうとか色々してくれてありがとうございます。家までおくってくれてありがとうございます。またあったらこえをかけてください。このことは一生、わすれません。
- ✿ 私は、最近テレビで、熊が出ているというのを何回も見ている、能美市でもたくさん出ているし、いつも登下校中も、夜もないかちょっとこわかったけど消防車で私たちのために見守ってくれてありがとうございます。
- ✿ みまもりたいの人がいつも元気にあいさつをしてくれて、わたしもきもちよく学校へいけてうれしいです。また、どんな人にでも、えがおで話しているのがすてきだと思います。
- ✿ 僕は、運動会のために、リレーのバトンパスを失敗したけど、みんなは、責めるのではなく「大丈夫だよ」と励ましてくれました。このクラスはいい人がたくさんいるなと思いました。励すことが大事だとわかりました。
- ✿ 私は、転校して学校につくまでの道のりで不安だったけど、地域の見守り隊の方におはようと声をかけてもらってなんだか嬉しい気持ちになりました。学校に着いても色んな人が声をかけてくれて温かくて嬉しかったです。
- ✿ 見守り隊の人はいつも自分たちの登校の交通安全のためや元気づけてくれるためにあいさつをしてくれて暗い心が今日もがんばろうと思うくらいになり冬でもいつも見守るだけでなく元気をくれる地域の人だなと思いました。
- ✿ ぼくが助けられた人は友達です。雨の日、自分がかさを持っていなかった時一つしかないかさをかしてくれて、友達は走ってかえってくれました。自分は「こんど恩返しをしたいな」と思いました。

- ❖ 私の通学路には車がたくさん通る道路があります。中には、歩行者がいても、止まらない車もあります。けれど、見守りたいの方々がいるので、毎日、安心安全に、登下校ができています。いつも、ありがとうございます。
- ❖ 私は、町の行事を考えている町長さんなどのおかげで多くの人と喋ることができ、少し人見知りがなくなり、多くの人とふれ合ったり、喋ることが少しずつ好きになり、これを活かして、困っている人などを助けたいです。
- ❖ 家族でいたときに、2024年1月1日に起きた地しんで起きた時はすごくこわかったけどぼくの家族が安心させてくれた。そしてくまが出たときに、友達と一緒にかえろときそって来て安心できた。
- ❖ 学校のげこうちゅうにころんでちかくにいたおばちゃんがおとりかかったときに、だいじょうぶとこえを、かけてくれたり、ばんそうこうをくれてうれしかったです。このまえのおばちゃんありがとうございました。
- ❖ わたしは、のとはんとうじしんの時から学校に行くのがちょっとこわくなりました。でも、じしんの時から見守りたの人たちがついてきてくれたのでこわかった気持ちがなくなってすごくうれしく感しゃいっぱいでした。
- ❖ 私の命を助けてくれた救命士さんは、私のヒーローです。救急車の中で、「だいじょうぶだからね」その言葉が私の心も守ってくれました。魔法みたい。かっこよかったです。私もいつか、だれかのために役立ちたいです。
- ❖ 僕は、下校中一人になることがあるけど見守り隊の方が一緒に帰ってくれました。何回もそんな事があったけどその見守り隊は僕を送ってくれました。一人の時は心配だったけどおかげで安心できました。
- ❖ 遠足の日に学校に鍵を持っていくのを忘れて家の車庫で寒い中お母さんの帰ってくるのを一時間以上まっていたら近所の方がわたしに気づき、お母さんに連絡してくれたおかげでお母さんが早く帰ってきてくれました。
- ❖ 自転車をこいでいたら田んぼに落ちて出られなくなっていると落ちた田んぼの持ち主が来て何もおこらずに自分の体のことだけを心配してくれて自分も自転車も出して来て車で家まで送ってくれて助かりました。
- ❖ 風の強かった日に、落ち葉が歩道に落ちていたからくつの中に入って歩きにくかった時に、おじいさんがその落ち葉をそうじしてくれたのでとても歩きやすくなって助かったいつもより歩道が広く見えて嬉しかったです。
- ❖ 去年の冬、集団登校の集合場で道路の融雪の水が出なくなって雪がとけずに登校できるか不安でした。しかし、近くに住む人たちが除雪してくれたおかげで無事にとうこうできました。
- ❖ ぼくが家の前で雪かきをしている時に、近所のおじさんが車を家の前で止めて「雪かきしてるんか？がんばってな」とほめてくれて嬉しかったです。少し雪かきでつかれたけど、また頑張っていたいなと思いました。

- ❖ 冬に雪が積もったとき、朝見るとすごく積もっていたのに昼に、お母さんと出かけると近所の人雪かきをしてくれていたの、車が出しやすかったです。除雪車をだしている人もいて、優しくてほっこりしました。
- ❖ 重い米袋を運べず困っていたら、いつも会うおじいさんが「お手伝いしよう」と声をかけ、玄関まで運んでくれました。当たり前なことかもしれないけど、こんな小さな助け合いが、日々の暮らしをどれだけ豊かにしていた
- ❖ 私のうれしかったことは、冬の日にまどの外を見たらたくさん雪が積もっていて、不安だつたのですが、近所の人雪をどかしてくれました。おかげで学校まで歩きやすかったです。
- ❖ 雪がいっぱいふって困っていたら、おじちゃんが雪をどかしてくれました。しかもぼくの家や近所の雪もどかしていたので助かりました。
- ❖ 自転車で友達とぶつかった時、友達はすぐに自転車を起こし、荷物を拾って優しく声をかけてくれました。その優しさにとっても助けられたので、今度は友達が困っていたら、僕が一番に助けてあげたいなと思いました。
- ❖ 能美市に生まれてたすかったと思います。能美市に生まれてから自然と触れ合うことができる機会が増えたので自然と触れ合うこと自然と触れ合うときになったらもう自然との距離が近くなっているからそう思いました。
- ❖ わたしが、ゴミ出しをしているときに、両手がふさがっていたときに、地域の方が、開けてくれたのがとてもうれしかったです。それから、しめてくれたのでわたしは、とても助かりました。
- ❖ 二年生の時友達と自転車で遊んでいたら自転車からおちて、足と腕を怪我してしまった。中学生か高校生くらいの女の子が自分の方に走ってかけつけてくれて、家から絆創膏を持ってきてくれて。その子のおかげで治った。
- ❖ 自転車に乗っている時、地域のおじさんが、「この先道せまいから気をつけなよ。」と声をかけてくださってうれしい気持ちになりました。自分が知らないだけで、回りの人が心配、してくださっていて、ホッとしました。
- ❖ 雪がふると毎年、朝早くから雪かきをして登校するときの道を通りやすくしてくれている地域の人はずごくありがたいです。見守り隊の人とも天気が悪い日も見守ってくれている。すごく地域の人に支えてもらっている。



みんなのところが、
あたたかく
豊かになりますように☆



社会福祉法人能美市社会福祉協議会

〒923-1121 能美市寺井町た8番地1
(能美市ふれあいプラザ2階)

TEL : 0761-58-6200 FAX : 0761-58-6250

ホームページ : <https://www.nomi-shakyo.jp>

発行 : 令和8年2月



ホームページ